

「事例検討資料」作成にかかる同意について

私は、今回の「事例検討資料（逐語記録に基づき、論文作成やS V、その他事例検討のための資料）」を作成し、使用するにあたり、相談者（又は法定代理人）に対して、本書に添付する同意説明書に基づいた説明を行い、相談者の事例を「事例検討資料」として作成し、論文発表及び学会その他専門家の会合で検討する際に使用することについて判断するため、1週間以上の期間を設けた上で、同意を頂いたことを証します。

【説明し、同意を得た項目】

- 1. 「事例検討」の目的について
- 2. 「事例検討資料」の公開方法について
- 3. 「事例報告」への協力と取り消しの自由について
- 4. 人権尊重と個人情報保護について
- 5. 「事例検討資料作成」に関する責任者の氏名・連絡先と同意書の管理について

年 月 日

説明者（事例検討資料作成者と同一であることが望ましい）

所属

役職

氏名（自署）：

事例検討作成者（説明者と同一の場合は省略）

所属

役職

氏名（自著）

「事例検討資料」に関する同意説明書

あなたの事例を「事例検討資料」として作成し、使用する目的、方法その他は下記のとおりであり、記載されている事項を厳守いたします。

1. 「事例検討資料」作成の目的

カウンセリング実施の際に重要と考えられる事例について、学会その他専門家の会合に所属する専門家及びその関係者と共有することにより、相談対応やカウンセリングの発展に寄与することを目的としています。

2. 「事例検討資料」の公開方法（論文として発表される場合を除く）

紙により事例検討会出席者に対し、その都度出席人数分のみ作成します。論文として発表される場合は、別途その公開方法について、書面を用いてご説明いたします。

3. 「事例検討資料」作成への同意と取り消しの自由について

① 「事例検討資料」を作成し、使用することの可否については、相談者（ないしは代諾者）の同意があってはじめて為されるものです。

② 相談者は、自身の事例を「事例検討資料」として作成し、使用することを断っても、その後のカウンセリングその他の対応において、不利益を受けることは一切ありません。

③ 一度同意した後でも同意を取り下げることができ、その場合であっても一切の不利益は生じません。

④ 「事例検討資料」を使用し、論文を作成する場合は、当該論文が発表された後、論文取り下げの要請がある場合は、関係機関と審議したうえで対応を検討し、可能な限り迅速に相談者に対して結果を報告します。

4. 人権尊重及び個人情報保護について

人権尊重及び個人情報保護については、細心の注意をもって対応し、相談者を特定できる情報は記載しません。また、相談者を特定できる可能性のある情報についてはダミー情報を記載します。

具体的には、下記のとおりです。

① 氏名は全て、相談者Aとする。

② 生年月日については記載せず、年齢のみを記載する。

③ カウンセリング年月日（日付）については、プラスマイナス2年の幅で、ダミー情報を記載する。

④ 出身地については都道府県のみを記載する。

⑤ 現在の居住地については、都道府県は全てX県、市町村については全てY市（町・村）と記載する。

⑥ 家族構成は適宜ダミー情報を追加する。

⑦ 相談者の画像は掲載しないものとする。

⑧ 今回の事例以前に行われたカウンセラー氏名や当該カウンセリング等機関の名称は、全てA機関等、アルファベットで記載する。

⑨ 既往歴については、事例検討に際して、必要と思われるもののみ記載する。

⑩ その他個人の特定につながる情報はこれを記載しない。個人を特定される可能性のある情報については、適宜ダミー情報に差し替える。

⑪ 以上を遵守したうえで、なお相談者が特定される可能性のある場合は、再度の承認を書面で得る。

5. 事例検討資料作成責任者の氏名及び連絡先と同意書の写しの交付について

あなたの事例検討資料作成の責任者：職名

氏名：

上記の者の連絡先 電話：

E-mail：

なお、同意書は写しを交付しますので、保管をお願いいたします。

以上

同意書

私は、私が相談した内容について、「事例検討資料」として使用されることについて、

年 月 日、説明者_____より同意説明書を使用した説明を受け、

その内容を十分に理解し、検討した上で納得しましたので、私の相談内容について、「事例検討資料」として作成し、論文その他の作成や専門家の会合で使用することについて同意します。

同意年月日： 年 月 日

本人署名（又は法定代理人）：

住所：

署名：

続柄（_____：法定代理人の場合）